

平成15年度 第三回 豊橋技術科学大学同窓会 臨時役員会議事録

日時 : 平成15年8月2日(土) 13時~15時
開催場所 : B-208
参加役員 : 同窓会会長 (5系) 後藤
同窓会副会長 (5系) 佐藤
1系 感本
2系 森田・戸高
3系 稲田
4系 福田
5系 齊戸・大北
6系 細田
7系 加藤
8系 南

敬称は略させていただきます。

議事録

議題 1 同窓会の今後について(同窓会の活性化について)

- (1) 独立行政法人化(平成16年度)および大学統合(早くて平成17年度)後においても豊橋技術科学大学同窓会は、継続活動を行う事とした。
- (2) (1)に伴い「豊橋技術科学大学同窓会」の名称の変更(例案:雲雀会など)および活動内容の変更を行う事とした。但し変更内容は今後の大学の動向に応じ、都度、役員会議にて取り決めていく事とした。
- (3) 同窓会活動の活性化策として
 - (a) 現在まで行われてきた同窓会会報発行の他に、各系における同窓会会報の発行も新規に行い活性化を図る事とした。
但し全体の同窓会会報は(1)に伴う同窓会会費回収の低減化による同窓会活動運営費の破綻を回避する為に、今まで通りの内容、状況によっては縮小化へと移行する事とし、新規活性化策として各系における新規同窓会会報の内容の更なる充実化に努める事とした。
 - (b) (1)に伴う同窓会会費回収の低減化による同窓会活動運営費の破綻を回避する為に、全学同窓会会報分の予算削減とそれに伴う各系への予算配分を見直す事とした。

- (c) (1)に伴う同窓会会費回収の低減化による同窓会活動運営費の破綻を回避する為に大学全体の同窓会会報を冊子からWebへ移行する方向で動く事とした。
 - (d) 豊橋・東三河近郊にいる同窓生への同窓会活動への参加を呼びかけ、同窓会役員の増補を図ると共に、同窓会活動の活性化に努める事とした。
- (4) 大学統合時に「同窓会名」・「同窓会の活動目的とそれに伴う活動内容」・「会費および会費徴収方法」の変更を提案し、同窓会総会にて提案・審議・可否を問う事とした。

議題 2 住所掌握率の向上について

- (1) 大学全体の同窓会名簿発行については、来年度（平成16年度）分は発行する。
- (2) 平成16年度以降の大学全体の同窓会名簿発行は中止する方向で動くものとする。
 - 理由1・・・冊子発行による悪徳業者などへの情報漏洩阻止の為
 - 理由2・・・冊子発行の中止による名簿（個人情報）に対するセキュリティを強化する事により、名簿作成に対する同窓生に対する不信感をなくし、同窓生名簿の住所掌握率を上げる為
 - 理由3・・・発行部数が200部程度と少ない為

上記案の提案に伴い平成16年度以降の大学全体の名簿発行中止に関する主旨を同窓会ホームページおよび同窓会報（平成15年度版）に掲載し、それに対する同窓生の意見を問う事とした。

- (3) (2)に伴う新規名簿公開法として、同窓会役員を介した公開（窓口はWeb・同窓会役員へのメールまたは電話連絡などとし、各系同窓会役員による依頼者の大学関係者である事の確認後、各研究室・同期生・個人単位の紙面データのみを公開する）とするものとした。なお依頼者の確認方法（手順）は、今後の役員会で取り決めるものとし、公開名簿データ（紙面データ）は郵送（郵送費は依頼者負担）によるものとした。

議題 3 30周年記念事業について

- (1) 30周年記念事業（寄付・寄贈・活動援助など）に対する同窓会としての役割は、あくまでも「大学の組織の意」として動くのではなく「同窓生の意」に可する内容に対して動く事が大前提である事を確認した。例として大学校門にある技科大のネームプレートの永久保存に対する費用などの様に技科大の名前が消える事に対する費用などが挙げられた。
- (2) 大学サイドにおける30周年運営委員会の発足および活動開始に伴い、同窓会としても活動を行う事とする。但し、その活動内容は大学サイドの30周年運営委員会における同窓会への意向を受けた上での同窓会役員会における協議の上で活動を行うものとした。
- (3) 同窓会としては30周年を機として活動内容の変更および活性化に努めたいとの事です承した。

議題 4 その他

- (1) 同窓会会報の冊子配布からWeb公開への変更に伴う主旨の連絡・意見聴取、冊子としての配布希望者の確認（希望者のみ同窓会へ連絡とする）、ならびに名簿冊子発行の中止と新規情報公開に関する事項を同窓会Webおよび同窓会会報（本年度発行分）に掲載し、同窓生への意見を求める事とした。

2003年8月4日（月）

第五工学系

大北 原稿作成